

「おてきなプレゼント」

あそびや手作りおもちゃ、おやつを紹介をしている「親子でやってみよう」コーナーでは、今日、ミニ絵本の作り方を掲示しました。

「ミニ絵本の作りか書いてあるよ。おもしろそうやね。」

「作ってみたい。」

数日後、1歳児のMちゃんが登所時、大事そうに持ってきたのは、手作りのミニ絵本でした。

Mちゃん、おはよう！まあ、絵本作ってもらったの？」

絵本を開いてみると、かわいい文字とMちゃんの好きなキャラクターの切り抜き絵が貼ってありました。

「まあ、すてき！電車の絵本だね。」

Mちゃんの姉、5歳児のNちゃんが家での様子を、うれしそうに話してくれました。

「世界にひとつだけの絵本、すてきたね。」

「あのね、おかあさんが電車の絵を切ってわたしが字を書いたん。Mちゃん、喜ぶから。」

絵本を大切にしているMちゃんの姿から心の込もった手作り絵本の温かさが伝わってきました。

「いいとこ、みつけた！」

「いいとこめがね」の目でお友だちの今日のすてきな戸所を見つけた人はいませんか？

はい！はい！はい！

あのね、Oちゃんが「ブロックの箱を運ぶか」手伝ってくれたよ。

Pちゃん、走るか頑張っってかこ良かった。

Rちゃんが、また「なわとび」「跳べんけい」頑張っって練習しった。

Sちゃんが「歯みがき、いっぱいしった。ピカピカやった。」

友だちに認められた4歳児の子もたちは、うれしそうな表情を浮かべました。

友だちの良い所を見つけようとする思いが重なり合っって、クラス内は、なごやかな空気に包まれました。

「ひこうき作ろう。」

「ゆたも入れて。」

「うん。」

「Tちゃん、ごちそう作ろうよ。」

さまざまな機会をとりえて、自分の気持ちを言葉で伝え合うことが出来るよう援助していきたいと思っています。